

2025年度 団地向けフォーラム
日時:2026年1月17日(土)13時30分~16時00分
場所:横浜市役所1階 市民協働推進センタースペース
主催:横浜市建築局



第2部 横浜市の支援制度・活用事例の紹介

正しく、楽しく健康を学ぶ!

学生と地域住民の交流により、地域が明るく元気になる取組

横浜薬科大学 薬学部
鈴木 高弘



J-GLOBAL

Copyright © 2025 Yokohama University of Pharmacy. All Rights Reserved

1



薬剤師法 第一条

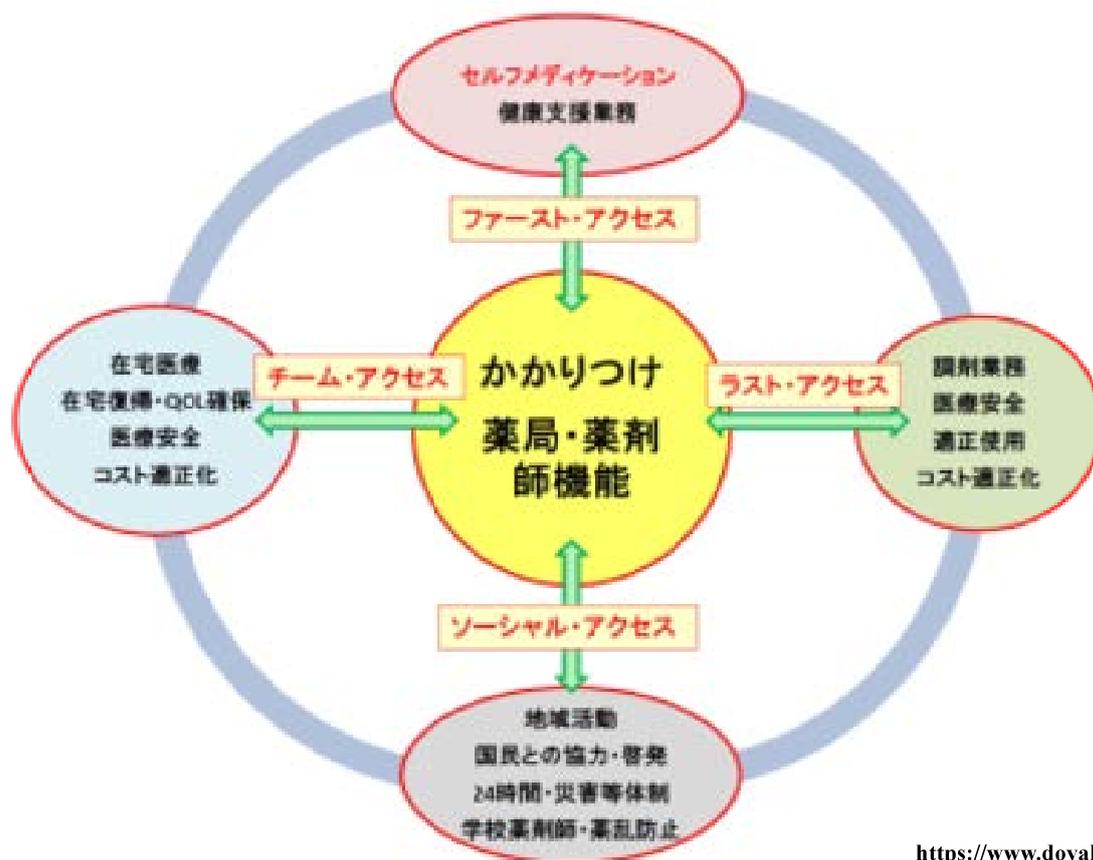
薬剤師は、調剤、医薬品の供給その他薬事衛生をつかさどることによつて、公衆衛生の向上及び増進に寄与し、もつて国民の健康な生活を確保するものとする。





教育 研究

地域貢献



<https://www.doyaku.or.jp/2024/04/60/>



I. 団地・マンションにおける課題



住民の方々とお話して、私が感じていること

- ・ 最近、3日間誰とも話さずに過ごしている高齢者が、団地に何人いるのかな …
- ・ 体調が悪くても、“迷惑をかけたくない”と我慢している方がいるな …
- ・ 自治会に“若い力”が入らないのは、本当に関心がないからなのかな …



1. 高齢化の「次の段階」に入っている

- ・ 65歳以上が増えただけではない
- ・ 後期高齢者（75歳以上）、独居高齢者が急増
- ・ 困りごと
 - ① 体調不良でも「誰にも相談しない」
 - ② 病院に行くタイミングが遅れる
 - ③ 見守りが“人手頼み”で限界

「元気な高齢者」から
「支えが必要だが、支援につながない高齢者」へ



2. 自治会の担い手不足・役員の固定化

- ・ 同じ人が何年も役員
- ・ 若い世代が自治会に入らない
- ・ 「やりたい人がいない」のではなく「関わるきっかけがない」

新しい企画が生まれない
行政との調整が一部の人に集中
自治会長の負担が増大



3. 外国人住民の増加と“見えない孤立”

- ・ 団地に外国人世帯が増えている

しかし…

自治会に入らない

何に困っているかわからない

トラブルが起きてから初めて接点ができる

「問題を起こす存在」ではなく
「相談先を知らない存在」



4. 健康・医療の不安が日常化している

- ・ コロナ以降、健康への不安が増大
- ・ ちょっとした不調を
誰に聞けばいいかわからない
病院に行くほどではないが不安
- ・ 結果として
重症化
孤立
不安の連鎖

健康・医療はすべての世代・国籍に共通するテーマ



5. 団地の「つながり」が弱くなっている

- ・ 昔あった
井戸端会議
顔見知りの関係
- ・ いまは
あいさつだけ
名前も知らない
- ・ 災害時・緊急時に不安が残る

人がつながりにくいのは「出会う場がない」…



令和6年能登半島地震
石川県能登町避難所

Copyright © 2025 Yokohama University of Pharmacy. All Rights Reserved



団地・マンションはいま、

高齢化・担い手不足・外国人住民・
健康不安という

別々に見える課題を、同時に抱えています。

しかし実は、これらは

“人と人がつながる仕組み”で一緒に解決
できる課題です。



Ⅱ. 具体的な取り組み事例 (ドリームハイツ、野庭団地)



実践事例①： ドリームハイツ



横浜市の西部に位置する高層団地
ドリームハイツ(全23棟・約2,330戸・
現在4,500人)



テーマ：

団地×健康×大学生ボランティア



- なぜ始めたのか（背景）
高齡化と孤立
健康相談のハードル
団地フォーラムへの参加とご縁
- 具体的な取り組み内容
横浜薬科大学ボランティアサークルの
立ち上げと関わり
健康相談、交流に加え、見守りを目指し



		月	火	水	木	金	土	日
							3	4
午前		今月の展示 1月は保野町の渡辺さんによるお習字を展示致します。					お休み	お休み
午後		カフェタイム ☕ にどうぞご覧ください。						
		5	6	7	8	9	10	11
午前		★パソコンA (1000円) 10時～	(はがき組)	コーラス (300円) 10時～	ゆめサロン (100円) 10時～	西餅・栞栞 (500円)	お休み	お休み
午後		トーンチャイム (500円) 13時30分～	みんなで自演 (300円) 13時30分～	☕ 楽室ルーム 16時～	☕ 楽室ルーム 16時～	★レディス卓遊 (500円) 11時～15時 子ども併席		
		12	13	14	15	16	17	18
午前		お習字	陣守りづくり 10時～	☕	ゆめサロン	西餅・栞栞	お休み	お休み
午後		☕	☕	ナンプレ 10時～ (200円) 楽室ルーム	☕ 楽室ルーム			
		19	20	21	22	23	24	25





鈴木先生（横浜薬科大学）の
おくすり与健康なんでも相談
1月16日（金）
10時～12時
参加費・予約不要！
お気軽にどうぞ！



子ども食堂

1月11日（日）
フレンチトーストセット
中学生以下200円！



1月25日（日）
カレーセット
中学生以下無料！



福原欣子記念財団さまより助成していただき、カレーの日はフルーツがついて来るよ！
大人は支援のため、600円お願いします

歌声サロン
1月23日（金）
10時15分～11時30分
参加費:300円
好きな歌をリクエストできます♪
予約不要です。お気軽にどうぞ！

横浜薬科大学ホームページ記事



| 受験生 | 在学生 | 卒業生 | 保護者 | 一般 | English |

大学概要 | 学科・大学院 | 教育研究・社会連携 | 進路・就職 | セミナー・イベント | 入試情報



「近所の薬草探しに行こう!」を開催しました

2024.10.29

10月26日(土)、横浜薬科大学とNPO法人 いこいの家 夢みんの共催により、地域の皆様との交流と薬草への理解を深めるため、侯野公園および本学において「近所の薬草探しに行こう!」のイベントを開催しました。当日は、ドリームハイッ周辺にお住まいの方々に加え、金田光正教授、香川聡子教授及び難波昭雄准教授をはじめとする教員や有志の学生4名が参加しました。

本イベントは、身近な場所に生息する薬草を実際に探し、その活用方法や薬効について学ぶことを目的として開催されました。参加者の皆様は、地域の自然環境に足を踏み入れ、普段は見逃ごしてしまう植物の特徴や効能について理解を深めました。現地では、難波昭雄准教授が薬草に関する解説を行い、学生もサポートしながら参加者の方々と交流を深めました。

参加者の皆様からは「身近にこんなに多くの薬草があるとは知らなかった」「薬草の活用について学ぶ良い機会だった」との声をいただき、自然に親しみながら学びを共有する貴重な機会となりました。

今後も横浜薬科大学は、地域との連携を強化し、薬学に関する知識を広める活動を積極的に推進してまいります。

TOPICS

研究・社会連携

一般

地域交流



横浜薬科大学ホームページ記事



お知らせ

HOME > お知らせ一覧 > お知らせ詳細

9月13日(金)ドリームハイツ内の夢カフェにおいて健康フェアを開催しました

NPO法人いこいの家 夢みん様と株式会社アイリスファーマ様との共催で、ドリームハイツ内の夢カフェにおいて健康フェアを開催しました。(戸塚区俣野町)

2024.09.13

本学健康富学科 環境科学研究室所属の5年生が参加し、近隣にお住いの多世代の方々との交流を通じて、健康増進の担い手である薬剤師の役割について学びました。

※戸塚区長の近藤 武(こんどう たけし)様も駆けつけて下さいました。

TOPICS

研究・社会連携

一般



横浜薬科大学、アイリスファーマ

健康フェア

9.13(金)

10:00 ▶ 15:00

入場無料

薬剤師・管理栄養士相談しよう

骨年齢測定
握力測定ほか

こどもクイズ (おまけつき!)
☆小さいお子様もご一緒に、是非ご参加ください!

夢みる

アイリスファーマ

お問い合わせ
健康薬学科
西川節子 (薬理科学研究室)

場所: 夢カフェ
(ドリームハイツ内) →

横浜薬科大学 鈴木高弘

Yokohama University of Pharmacy. All Rights Reserved

健康フェア (ドリームハイツ)

学生、運営スタッフ、来場者



戸塚区長の近藤 英博(中央)

横浜薬科大学 鈴木高弘

Copyright © 2025 Yokohama University of Pharmacy. All Rights Reserved

ハマナビ
NHKANAVI

横浜ハマナビ 横浜ナビゲート!

毎週 土曜日 より 6:00 ~ 6:30

ナレーション: 山田ヒロ

太田 晶子 曾レイナ 桜井 鉄也 竹内 麗佳 宮崎 亜香

2025/9/20放送: 熱い! ハマのヤングパワー

横浜を盛り上げている“若い世代”ボランティア活動やグルメスポット、フレッシュな企業や若きオーナーが作る新たな横浜みやげなど
ハマのヤングパワーをナビゲート!

★今回の取材先
横浜薬科大学

放送内容

次回予告 (10/25放送): シリーズ 18区いいな! 保土ヶ谷区

2025/10/18放送: ハマの発祥日記

2025/10/11放送: ハマのJAZZ 100周年

2025/10/4放送: 自由に楽しむハマのアート!

過去の放送内容リスト

横浜市新春特別番組

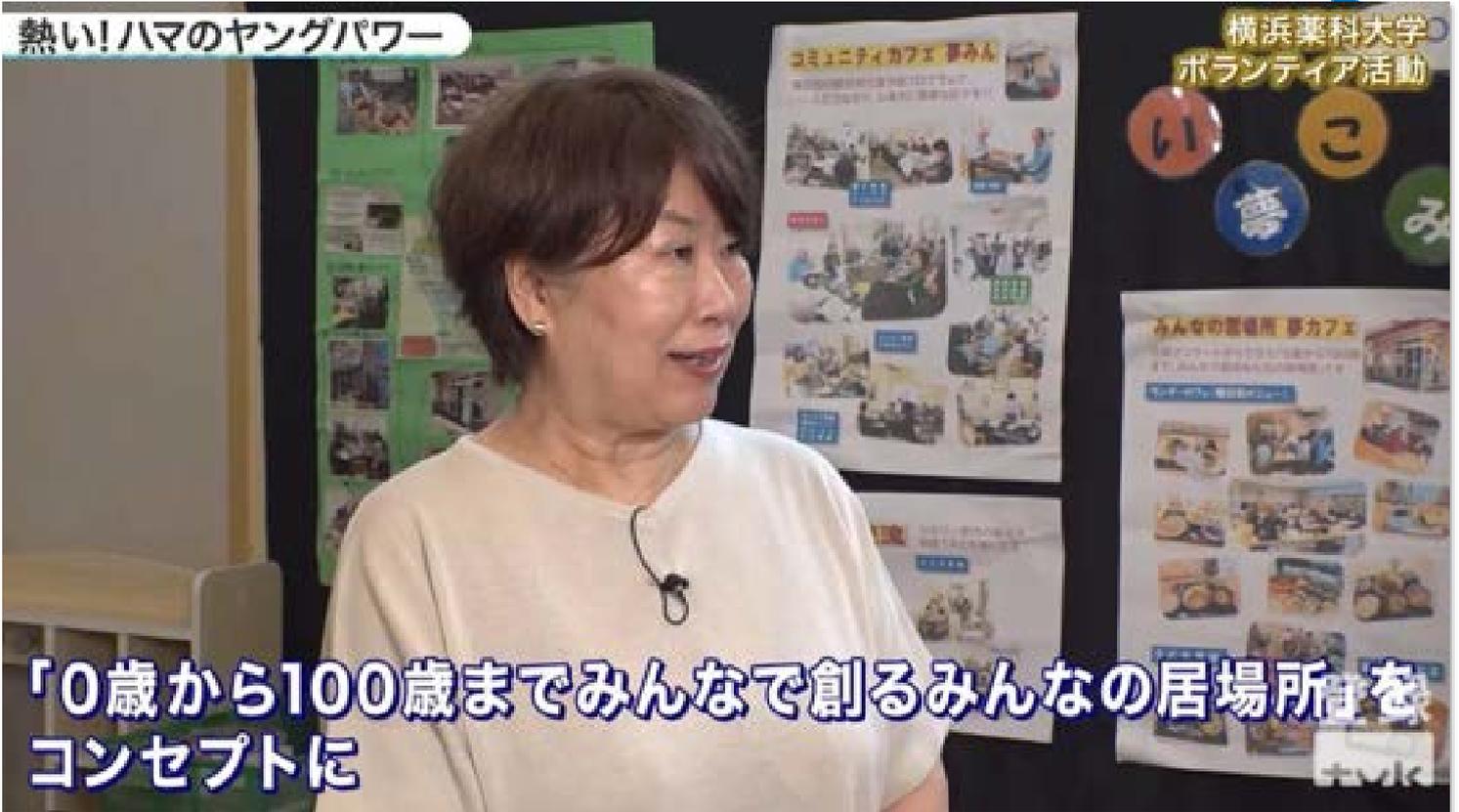
2025/1/11放送: 横浜市新春特別番組

横浜

erved

横浜市広報番組「ハマナビ」テレビ神奈川







HOME > お知らせ一覧 > お知らせ詳細

本学学生が「縁日&こども食堂」を企画・運営しました

2025.10.27

TOPICS

研究・社会連携

地域交流

令和7年10月26日(日)、本学ボランティアサークルの学生たちが中心となり、ドリームハイツ(横浜市戸塚区)にて「縁日&こども食堂」を開催しました。本企画は、地域で活動する NPO法人夢みんと本学学生との共同企画として実施されたものです。

当日は地域の皆様、特にドリームハイツ周辺のこどもたち約80名が参加し、輪投げやヨーヨー釣りなどの縁日ブース、心温まる食事の提供などを通じて、笑顔あふれる一日となりました。来場された保護者の方々からは、「学生さんたちが一生懸命に準備してくれて本当にうれしい」「地域が明るく元気になる取り組みですね」といった声も寄せられました。

また当日の様子は、「NHK奥州たすけあい」(日本放送協会)の取材も受け、全国のボランティア活動を紹介する啓発動画として活用される予定です。

本学のボランティアサークルでは、今後も毎月1回「夢カフェ(ドリームハイツ)」にてこども食堂の支援活動を継続してまいります。地域の皆様への感謝の気持ちを忘れず、薬学生として社会に貢献できる活動を今後も積極的に展開してまいります。

縁日&こども食堂 (ドリームハイツ)

学生、運営スタッフ、来場者





受付方法

2024年度
最終報告

歳末たすけあい
2024年度実績

海外たすけあい
2024年度実績

過去の業績

よくある質問

もちの厚いイラスト
— 著名人からのメッセージ —

2025年度

NHK 歳末たすけあい NHK 海外たすけあい

12月1日(月) ~ 12月25日(水)



関連番組

「きょうからNHK歳末たすけあい・NHK海外たすけあい」

12月1日(月) 午前10時55分 <総合>
12月1日(月) 午後7時50分 <ラジオ第1>

「あなたのやさしさを2025〜NHK歳末たすけあい・NHK海外たすけあい〜」

12月1日(月) 午後11時45分 <総合>
12月2日(火) 午後1時40分 <Eテレ>
ほか 再放送中継時

「どーも、NHK」

11月30日(日) 午前11時 <総合>
[再] 12月2日(火) 午前11時30分 <総合>

「#NHK」

12月3日(水) 午後8時42分 <総合>

※タイトル・放送時間は変更する場合があります。

横浜

Reserved





横浜薬科大学ホームページ記事

ハマヤク合唱サークルがクリスマス チャリティ コンサートを開催しました

12月17日(水)にドリームビルでクリスマス・ガラ・コンサートを開催しました。定番のクリスマスソングや合唱曲のほかに、オペラやピアノのソロ演奏なども盛り交えたプログラムで会場の皆様にも一緒に楽しんでいただけるコンサートとなりました。地域の方々にもご来場をいただき、あたたかなひとときを過ごせましたこと心より感謝申し上げます。今後も、練習を重ね、皆さまに楽しんでいただける機会を企画していきますので、ご支援・ご協力のほどお願いいたします。

なお、入場料の一部は地域のコミュニティサロン「夢カフェ」へ寄付させていただきます。

2025.12.25

TOPICS

[在学生](#)

[保護者](#)

[地域交流](#)

クリスマス・ガラ・コンサート inドリームビル

別冊介報部 第11号 定例委員会〜等のように輝く歌声で
 2025年12月17日(水)
 開場16:30 開演17:30 入場料1,000円(学生約・自由席)

・趣旨
 『We Wish You a Merry Christmas』、『きよしこの国』
 『あひだのぼるサンタクロース』、『アル・マリア(ソロ)』等。

・プログラム
 神奈川中央バス「反野公園・横浜東大前」バス停から徒歩2分
 ・注意事項とお願い
 ・会場は2階ですが、エレベーターはございます。
 ・会場内のトイレは「お母のふと」となっております。
 早めのご入場をご願ひください。

クリスマス・ガラ・コンサート in ドリームビル

浜薬合唱部 第1回 定期演奏会～雪のように輝く歌声で～
2025年12月17日(水)

開場16:30 開演17:30 入場料1,000円 (要予約・自由席)

(入場料の一部はチャリティ・地域支援のために活用いたします)

<曲目>

「We Wish You a Merry Christmas」「きよしこの夜」
「あわてんぼうのサンタクロース」「アベ・マリア(ソロ)」etc...

<アクセス>

神奈川中央バス「俣野公園・横浜薬大前」バス停から徒歩1分

<注意事項とお願い>

- ・会場は3階ですが、エレベーターはございません。
 - ・会場内のトイレは1か所のみとなっております。
- 早めのご入場にご協力ください。



幣 真千子 (へい まちこ) メゾソプラノ オペラソロ

浜薬合唱部指導者

埼玉県立大宮光陵高等学校音楽科を経て、武蔵野音楽大学声楽学部卒業。在学中オペラコース所属。ロシア国立サンクトペテルブルク音楽院研修生修了。オペラを中心に数多くの舞台に出演。声楽を加茂下穂、立花敏弘、ピアノ伴奏法を三ツ石潤司、ロシア語学を一柳富美子、各氏に師事。

独学で横浜薬科大学薬学部健康薬学科、授業料全額免除の特待生Sとして入学。在学中、音楽家のための健康寿命延伸の研究を目的とし、演奏家目線でのヘルスケアを推進していくという新しい分野に挑戦している。

安藤 大新 (あんどう だいしん) ピアノソロ

横浜薬科大学薬学部臨床薬学科2年生

小学生の頃より、自宅のピアノを独学で弾くようになり、中学校入学後に、地元の茨城県で村上芳子先生に師事、現在まで指導を受けています。湘南台駅のストリートピアノで演奏しているところをスカウトされ、今年7月に開催された音魂祭に出演、同じイベントに、浜薬合唱部も出演しており、そのご縁で今回の出演が決まりました。

予約: hamyakuchorus2025@gmail.com





実践事例②：野庭団地（港南区）



野庭住宅・野庭団地は、横浜市市営野庭住宅(約3,294戸)、横浜市住宅供給公社の分譲野庭団地(約2,869戸)、戸建住宅等の約6,200戸からなる商業施設や、学校、保育園、幼稚園、公園など多様な利便施設が一体的に開発され大規模団地である。



テーマ：
継続・広がり・自治会との協働

- なぜ始めたのか（背景）
団地フォーラムへの参加とご縁
- ドリームハイツとの違い
自治会との関わり
より地域に根付いた形
- 見えてきたポイント
「健康・医療」は誰にとっても共通言語
世代・国籍を超えて話しやすい
黒田会長、大力会長の企画推進力！

2023年3月31日(金) 団地サポーター新聞 vol.1

2月18日に開催された「のぼマルシェ」



団サポ
よこはま団地サポーター
支援開始

今
回
横
近
サ
ポ
ー
タ
ー
の
大
団
一
回

回支援したのは 浜薬科大学

今回ご紹介するよこはま団地
小一ター制度による支援は、
団地からの申請により横浜
科大学の実務実習センターが
聖のイベントに参加した事例



▲ 当日の会場の様子

気になる 支援の内容は？

横浜薬科大学実務実習センターは昨年7月、横浜団地サポーターとして登録。生活習慣病予防・介護予防のための健康講座、おくすり、健康食品・サプリメントの飲み方、使い方をサポート（相談会）などを開催支援メニューとして登録している。

今回、港南区の野庭団地で開催された「のぼマルシェ」では、「くすり」と健康の保健室」としてブース出展。来場者に対して、くすり・サプリメントの飲み方、使い方をサポートの相談会を行った。

支援も手ごたえを感じた

今回の「のぼマルシェ」では相談会のブースを設け立ち寄った来場者にアンケートを実施した。人が来なかったらどうしようというサポーター側の不安をよそに、当日は多くの方がブースに立ち寄った。おくすり、健康食品・サプリメントの飲み方、使い方を知りたいというニーズがあることを改めて実感することとなった。

イベントの来場者からは「イベントチラシで横浜薬科大学が参加することを知り、今日のイベントに来た」との声もあった。

そもそも よこはま団地サポーター 制度って何？

横浜市内の大規模団地（概ね築40年・約500戸以上の団地）と、団地活性化の取組に対する支

援意向を持つ企業、大学、NPO等とのマッチングを横浜市が行う制度。事前に企業等に団地サポーターとして登録メニュー等を登録した上で、大規模団地からの希望に応じて支援を行っている。

担当者の声

よこはま団地サポーターには大学だけでなく、企業やNPOなど7団体が登録されています。有償・無償を問わず、幅広い支援メニューがありますので、是非ご利用ください。

管理組合の方へ

間もなく新年度となり、役員の変更など新しい体制となる管理組合も多いかと思えます。よこはま団地サポーター制度にご興味がありましたら、是非新しい役員の方々へ引き継いでいただけます幸いです。

※当チラシは、野庭団地（申請者）、横浜薬科大学実務実習センターに了承を頂いた上で作成しております。

お問い合わせ先▼
横浜市
建設局住宅再生課
電話
(045)
6711-2954

詳しくは

よこはま団地サポーター

検索

横浜

Served

横浜薬科大学ホームページ記事



| 受験生 | 在学生 | 卒業生 | 保護者 | 一般 | English |

大学概要 | 学科・大学院 | 教育研究・社会連携 | 進路・就職 | セミナー・イベント | 入試情報



HOME > お知らせ一覧 > お知らせ詳細

実務実習センター 鈴木准教授が「のぼマルシェ」に出店した「くすりと健康の保健室」において健康相談に応えました

2023.03.02

研究・社会連携

2月18日(土)実務実習センター鈴木高弘准教授が、野庭団地イベント「のぼマルシェ」において「くすりと健康の保健室」を出店し、住民の皆様への健康相談に応えました。

本イベントは、野庭団地連合自治会が中心となり、横浜市住宅供給公社、横浜市建築局市営住宅課、無印良品港南台パースらの協力のもと企画されました。全国小学生選手権大会において優勝した下野庭小学校マーチングバンド演奏、シンガーソングライターの生ライブ、キッチンカーの出店などもあり、非常に多くの方で賑わいました。

本ブースにも、80名程度の住民が立ち寄り、おくすりや健康食品・サプリメントの使い方、自宅で保管している医薬品の使用期限、病気療養時の食事のこと、不定愁訴など、寄せられた多くの質問に対し、適切なアドバイスをを行いました。



横浜薬科大学 鈴木高弘

Copyright © 2025 Yokohama University of Pharmacy. All Rights Reserved

2024年度

2024年度野シ連友愛活動員全体会議
日時:2025年1月22日(水)13時30分~15時30分
場所:野庭団地第4住宅集会所



生活習慣病予防・
介護予防のための健康講座

横浜薬科大学 薬学部
鈴木 高弘

Copyright © 2024 Yokohama University of Pharmacy. All Rights Reserved

横浜薬科大学 鈴木高弘

Copyright © 2025 Yokohama University of Pharmacy. All Rights Reserved



2025年度

2025年度 野シ連友愛活動員全体会議
 日時:2026年1月21日(水)13時30分~15時30分
 場所:野庭団地 第4住宅集会所



生活習慣病予防・介護予防のための健康講座

認知症の早期発見と治療

横浜薬科大学 薬学部
 鈴木 高弘



Ⅲ. さいごに



まとめ その1 団地課題 × 大学の役割

団地の課題	行政の悩み	大学ができること
高齢者の孤立	見守り人材不足	学生による定期的関与
健康不安	医療資源の限界	予防・相談の入り口
外国人住民	情報伝達の困難	やさしい日本語・橋渡し
担い手不足	新規参入の壁	若者の自然な参加



まとめ その2

大学が「積極的に」関われる理由

- ① 教育的価値（大学の本分）
 - 実学教育・地域貢献
 - 医療・薬学の社会実装
 - 学生の成長（対人力・倫理観）

「一過性のボランティアではない」



② 継続性の担保

サークル・研究室単位での継続
顧問教員（鈴木高弘）がハブになる
団地フォーラム（横浜市）との連携

③ コストパフォーマンス

既存資源（学生・教員）活用
高額委託に頼らない
小規模実証 → 横展開可能

「人が変わっても続く仕組み」



まとめ その3 政策との接続、連携

- 「健康を起点とした予防的地域づくり」
- 「外国人住民の生活基盤支援」
- 「大学との官学民連携モデル」
- 「団地をフィールドとした実証事業」



団地の未来は、ひとりでつくるのは大変です。

自治会が「現場の声」を出し、
行政が「制度」で支え、
大学が「人と知」でつなぐ。

健康と医療という共通言語が、
世代も国籍も越えて
団地・マンションをひとつにする。



次の一歩を、
ぜひ皆さまの団地・マンションから



ご清聴ありがとうございました



鈴木 高弘 . . .

お気軽に御連絡ください！

takahiro.suzuki@yok.hamayaku.ac.jp